



管内6市町の幼稚園、小・中・義務教育学校と北部教育事務所をつなぐ架け橋を目指します。

宮城県北部教育事務所 指導班だより 令和5年 2月14日(火) 第5号

### 古川第一小「個別最適な学びに関するモデル事業」公開研究会を終えて

大崎市立古川第一小学校は、令和3年度から3年間、県委託「個別最適な学びに関するモデル事業」を受け、11月18日(金)に公開研究会を実施しました。研究主題を「主体的に学びに向かい豊かに生きる力を身に付ける児童の育成～児童の主体的な学びを促す『ざんなん子スタディ』の取組を通して～」とし、第6学年理科「電気と私たちの暮らし」を授業公開しました。

『ざんなん子スタディ』は、児童が単元の学習計画を作成し、それに基づいて自ら学習の進度を調整しながら進める学習スタイルです。児童の主体性や自己肯定感を高めることで、学力向上や「思考力・判断力・表現力等」にもつなげていくことがねらいです。先進的な取組ですので、参考にしてみてはいかがでしょうか。古川第一小学校のホームページでも当日の様子が紹介されていますので、ぜひ御覧ください。



### 学力向上マネジメント支援事業の紹介

今年度から3年間、大崎市は県委託「学力向上マネジメント支援事業」を受け、大崎市内全小・中学校で「おおさき方式」としての「4つの柱」を中心に、学力向上に向け、熱心に取り組んでいます。具体的な取組の一例を御紹介します。

- ①カリキュラム・マネジメント…標準調査(12月実施)結果をもとに、3月に学び直しの期間を設定。今年度の学習内容を確実に定着させるよう全校体制で指導。
- ②授業改善…全国学力・学習状況調査をもとにした授業改善のポイントを職員会議等で研修。「研究だより」発行による情報共有。
- ③集団づくり…児童会・生徒会・学校行事等の特別活動の活性化。
- ④小・中連携…中学校区での合同研修会や乗り入れ授業の設定。



### 職員表彰おめでとうございます ~令和4年度職員表彰~

今年度、職員表彰を受賞された先生方を御紹介いたします。今後も、児童生徒のよりよい成長のため、お力を発揮していただきたいと思っております。

#### 【文部科学大臣優秀教職員表彰】

大崎市立古川第一小学校	教諭	福原	江梨子	様
大崎市立古川第四小学校	教諭	有泉	和子	様

#### 【宮城県公立学校等職員表彰】

○優秀職員	大崎市立古川中学校	教諭	澁谷	尚人	様
○優良職員	栗原市立宮野小学校	教諭	尾形	大樹	様



### 初任研(2年目)を終えて

初任2年目の先生方は、事務所研修として、年3回の課題研究に取り組みます。5月の第1回目は、教育研究の進め方を学び、9月の第2回目は、取組の中間発表と2回目の研究授業に向けた模擬授業、そして今回、第3回目(1月17日・18日)は、研究発表です。1年間、自らの課題解決に向けた研究成果をグループ内で発表していただきましたが、いずれも真摯に教育実践に取り組んだ様子がかがわれ、質の高い研究が多く見られました。着目されていたことは、主体的な学習、学び合い、個に応じた指導、ICT活用、意欲・関心、表現力向上、教科の見方・考え方などでしょうか。いずれも学力向上につながる今日的な課題と言え、その解決に向けた取組という点でも高く評価されます。大きな飛躍が見られた先生方の学びに携わることができて、私たちもうれしく思います。



### 第2回学力向上指導員研修会より

北部教育事務所管内では、各教科等で指導力と実績をお持ちの18名の先生方に学力向上指導員を委嘱し、学校訪問指導をはじめ事務所主催の研修会や各学校の研修会などでお力を発揮していただいています。1月23日に第2回学力向上指導員研修会を開催し、今年度の取組を振り返りましたが、まず先生方から話されたことは、各学校での協働による授業づくりがすばらしいというものでした。事後検討会の話合いの視点が明確、活発な意見交換、授業者のみに任せることのない取組など、参加して大変勉強になったという声が多く聞かれました。一方、部会の先生方が授業を見られるような配慮がほしいとか、検討会でもっと自分事として捉えてほしいと感じたという声もありました。毎年、年度始めに学力向上指導員の活用についての案内が出ますので、各学校でも積極的な活用を御検討願います。

### 令和4年度「未来へつなぐ学校と地域の安全フォーラム」

1月25日(水)岩沼市民会館にて、「未来へつなぐ学校と地域の安全フォーラム」が開催されました。文部科学省森本安全教育調査官からの「第3次学校安全の推進に関する計画」についての基調講演、津波堆積物地層剥取り標本についての情報提供、県内5つの東日本大震災遺構や伝承施設の紹介、地域と連携した学校防災の取組、生活安全・交通安全に関する学校の実践事例の発表などが行われ、県内外から400名を超す参加がありました。参加された方々は、いかなる災害や様々な危険からも児童生徒等の命を守るという思いをさらに強められていたようです。ただ当日、近年にない大寒波に見舞われ、参加できない先生方もおりましたので、東北大学災害科学国際研究所 YouTubeチャンネルにて、当日の様子をオンデマンド配信することになりました。ぜひ視聴をお願いします。



[https://www.youtube.com/channel/UCYM-\\_jzsgFJ9Ctr4IV1UbWw](https://www.youtube.com/channel/UCYM-_jzsgFJ9Ctr4IV1UbWw)